

平塚市子ども読書活動推進計画（第5次）取組（一覧表）

施策・方針	No.	重点取組	事業名	主な対象者	事業概要	主な行動目標		R7	R8	R9	R10	R11	R7年度実績	課題や今後の方向性	担当課
1-1	1	-	ブックスタート事業	乳幼児と保護者	保護者に赤ちゃんとは絵本を楽しむ時間を伝える子育て支援事業を実施します。	ブックスタートの実施率（％）	目標値	60	60	60	60	60	合計45回の会場開催と286回の個別対応を行いました。	ボランティアが丁寧に事業の趣旨を伝えながら絵本を手渡しすることで、参加者の高い満足度を維持するとともに、対象者が参加しやすい機会をつくることについて、関係課等と連携して検討します。	中央図書館
							実績	58							
1-1	2	-	家庭向け講演会の実施	乳幼児・小学生・保護者	家庭における読書活動の推進のために絵本作家などの講演会を実施し、家庭での読書の大切さを啓発します。	読書活動の推進のための事業の実施回数（回）	目標値	1	1	1	1	1	子ども読書活動推進プロジェクトでの講演会（「うさぎのしま～かわいいだけじゃないんだよ～」参加者37名）や、0歳から未就学の幼児とその保護者が一緒に楽しめるおはなし会「スペシャルおはなし会」（参加者42名）を実施しました。	作家自身の読み聞かせや、人形劇公演などを交えたおはなし会をすることで、本に対する親しみや家族内での読書のきっかけづくりを継続することが重要です。引き続き、講演内容を工夫してニーズ等を検討しながら事業を実施します。	中央図書館
							実績	2							
1-1	3	-	子どもと保護者参加のおはなし会	乳幼児～保護者	子どもと保護者に読み聞かせをすることで、家庭において読書に対する興味関心を深めます。	「赤ちゃんおはなし会」「みんなのおはなし会」の実施回数（回）	目標値	40	40	40	60	60	市内3館（南図書館は休館中）で「赤ちゃんおはなし会」を合計35回、「みんなのおはなし会」を合計31回開催しました。	今後も継続して実施するとともに、広く呼びかけるため、事業の周知を行います。	中央図書館
							実績	66							
1-1	4	-	家庭向けの読書事業の実施	乳幼児と保護者	健診や相談事業等の会場に絵本を置くなど、家庭に向けて読書活動の啓発を実施します。	健診や相談事業等での読書活動の実施回数（回）	目標値	117	未定	未定	未定	未定	幼児健診、育児相談、フォロー教室、おひさまクラブ、乳幼児ケア、ママはぐ等の場で絵本の読み聞かせ及び待ち時間に親子で読めるように絵本の配架を実施しました。	引き続き絵本の読み聞かせや配架を行い、親子が絵本に触れあえる機会を設定します。	健康課
							実績	208							
1-1	5	-	公民館の家庭教育学級などでの読書関連事業の実施	乳幼児～中学生・保護者等	公民館が主催する家庭教育学級などにおいて、家庭における読み聞かせなどの啓発を実施します。	定例おはなし会等の親子対象の読書関連事業数（事業）	目標値	16	16	16	16	16	公民館の児童・生徒地域参加事業、家庭教育学級、自主事業において、「おはなし会」等（公民館の読み聞かせサークルと連携して、絵本や紙芝居の読み聞かせ）を実施しました。	より多くの館で「おはなし会」や「読み聞かせ」等を実施します。また、読み聞かせサークルと協議し、歌や手遊びを取り入れるなど内容の充実を図ります。	中央公民館
							実績	13							
1-1	6	-	子育て広場での読書活動の実施	乳幼児と保護者	子育て広場にて、保育士による絵本や紙芝居の読み聞かせやワンポイントアドバイス（家庭での読み聞かせの時間の使い方のヒントなどを知らせていく）を行います。	実施広場での実施回数（回）	目標値	90	90	90	80	80	市内19か所の子育て広場にて保育士、保育教諭が絵本、大型絵本等で読み聞かせを実施しました。	読み聞かせをすることで親子が絵本に親しむ姿が見られた。引き続き実施を継続し、啓発につなげていきます。	保育課
							実績	44							
1-1	7	-	子育て支援センターでの読書活動の実施	乳幼児と保護者	子育て支援センターにて、子育てアドバイザーが手遊びや絵本の読み聞かせなどを行います。	子育て支援センターでの実施回数（回）	目標値	400	400	400	400	400	感染拡大防止のため、利用人数を制限して開所。1日2回（イベント開催日を除く）のジョイフルタイムで、手遊びや紙芝居、パネルシアター、読み聞かせなどを実施しました。	【課題】絵本と初めて出会う親子が多いにもかかわらず、乳児向けの大型絵本が少ないことが課題です。 【方向性】必要に応じて感染症予防対策を継続しながら、大型絵本の読み聞かせや、パネルシアターなどを基本とした活動を引き続き行います。また乳幼児が対象のため、ペープサート等視覚を利用した教材を使い、演じ手に注目しやすい工夫を行うなど、より多くの親子に楽しんでいただけるように努めます。	保育課
							実績	454							

平塚市子ども読書活動推進計画（第5次）取組（一覧表）

施策・方針	No.	重点取組	事業名	主な対象者	事業概要	主な行動目標		R7	R8	R9	R10	R11	R7年度実績	課題や今後の方向性	担当課
1-2	8	2	電子書籍の充実	乳幼児～保護者	いつでもどこでもスマホやタブレット端末等を利用して読書が楽しめる電子図書館で、子ども向け電子書籍を充実します。	児童書の購入冊数	目標値	400	400	400	400	400	同時閲覧が可能な読み放題パックを中心に児童書の充実を図りました。また、絵本や有名作品の絵本を購入することで乳幼児でも閲覧可能な電子書籍を導入しました。	引き続き乳幼児から中学生まで楽しめる電子書籍の導入を進めていきます。また、教育指導課に在籍している教諭等と連携をしながら児童向けの読み放題パックの充実を図ります。	中央図書館
1-2	9	3	子どもや子育て当事者の意見聴取	乳幼児～保護者等	子ども読書活動推進プロジェクト等でアンケートを実施し、各種取組に反映させるよう努めます。	アンケートの実施回数（回）	目標値	5	5	5	5	5	当事者の意見を聴取するため図書館で子どもが参加するイベントにてアンケートを実施しました。全18回実施し、合計118名から回答がありました。	今後も、当事者からの意見聴取を継続し、今後の図書館運営の参考にします。	中央図書館
1-2	10	-	公民館の子ども向け図書の活用	乳幼児～中学生・保護者等	公民館の子ども向け図書を公民館サークルなどと連携し、地域に広く周知し、活用に努めます。	子ども向け図書の活用を図っている公民館数（館）	目標値	24	24	24	24	24	「おはなし会」等において子ども向け図書を活用しました。また、公民館だよりにより子ども向け図書を紹介する記事を掲載しました。さらに、新規に購入する子ども向け図書の選定を各公民館の読み聞かせサークルに依頼し、図書コーナーに配架しました。	引き続き「おはなし会」等において子ども向け図書を活用します。	中央公民館
1-2	11	-	図書館と公民館との連携の促進	乳幼児～中学生・保護者等	公民館への団体貸出や、公民館と図書館との共催による子ども向け事業の実施など相互の連携を促進します。	連携事業数（ブロック単位での事業も含む。）	目標値	6	6	6	6	6	図書館から団体貸出される図書を公民館の図書室等に配架しました。また、中央図書館のあおぞら号へ場所を提供しました。さらに、図書館の予約資料受取サービスを拡充しました。	地域のニーズや特性を考慮しながら、図書館と連携して事業を実施します。	中央公民館
1-2	12	-	実践型イベントの実施	小学生・中学生	読書を通じて、子どもたちが自ら考え表現する能力を身につけるための読書感想文講座やビブリオバトルなどの実践型イベントを実施します。	事業の実施回数（回）	目標値	1	1	1	1	1	「読書感想文の書き方講座」（参加者11名）、「クイズ王が出題図書館でクイズに挑戦！」（参加者20名）を実施しました。	引き続き、読書を通じて子どもたちの文章を読み解く力、文章を書く力、伝える力等を養う事業を検討します。	中央図書館
1-2	13	1	すべての子どもたちのためのおはなし会	乳幼児～小学生と保護者	年齢、母語とする言語や障がいの有無にかかわらず楽しめるおはなし会を実施します。	おはなし会の実施回数（回）	目標値	74	58	58	90	90	市内3館（南図書館は休館中）で「おはなし会」を合計69回開催しました。	今後も継続して実施するとともに、広く呼びかけるため、事業の周知を行います。	中央図書館
1-2	14	-	子ども向け映画会の実施	乳幼児～保護者	子ども向け映画会を実施し、読書活動の推進を行います。	子ども向け映画会の実施回数（回）	目標値	10	5	5	12	12	中央図書館（8回：301人）と西図書館（4回：73人）で子ども向け映画会を開催しました。	今後も継続して実施するとともに、広く呼びかけるため、事業の周知を行います。	中央図書館

平塚市子ども読書活動推進計画（第5次）取組（一覧表）

施策・方針	No.	重点取組	事業名	主な対象者	事業概要	主な行動目標		R7	R8	R9	R10	R11	R7年度実績	課題や今後の方向性	担当課
1-2	15	-	一日図書館員の実施	小学生	図書館の仕事を体験したり館内を見学したりします。子どもたちが自ら調べることができるように、図書館員の仕事を体験することで、NDCや本の探し方を学びます。	一日図書館員の実施回数（回）	目標値	25	25	25	25	25	一日図書館員体験を3館（計26回、参加者175人）、図書館スタッフ体験を中央図書館（6回、参加者21人）で実施しました。	図書館の仕事の体験を通して本を身近に感じ、自身の読書活動に活かす知識を身に付けられるよう、継続して実施します。より多くの市民が参加できるように実施方法を検討します。	中央図書館
						実績		32							
1-2	16	1	バリアフリー資料（児童書）の充実	支援を必要とする子ども	障がいのある子どもたちや外国語が母語の子どもたちが使いやすい、録音図書・大活字図書・点字図書・洋書・テジー図書（児童書）を収集・提供します。	全館蔵書点数（点）	目標値	2,150	2,160	2,170	2,180	2,190	利用者が使いやすい書籍・資料を購入しました。	利用者が使いやすい資料を収集し提供します。	中央図書館
						実績		1,590							
1-2	17	1	来館出来ない子どもたちへの出前図書館	支援を必要とする子ども	来館出来ない子どもたちのために、出前図書館や団体貸出を行います。	出前図書館・団体貸出・公民館図書室への貸出件数（件）	目標値	75	24	24	84	87	来館できない方に対する読書の機会の提供（出前図書館92件、団体貸出41件、公民館図書室9件）を行いました。	今後も多くの来館できない方へ読書の機会を提供するため、より多くの方に利用案内をしてみたいです。	中央図書館
						実績		142							
1-2	18	-	大学等との連携事業の実施	乳幼児～保護者	大学図書館の蔵書の展示や事業の協力など、大学等との連携事業を実施します。	東海大、神奈川大等との連携事業数（事業）	目標値	3	2	2	3	3	東海大学グローバルフェスタに東海大学司書課程の生徒と共同で参加したほか、大学の授業内でデジタルアーカイブの紹介、受講生成成による展示物を中央図書館で紹介して、子ども読書活動の推進を図りました。	子ども読書活動を推進するため、大学生が大人と子どもの架け橋となることを期待して事業を継続して実施します。	中央図書館
						実績		5							
1-2	19	-	中学生・高校生の職場体験・インターンシップなどの受入れ	中学生・高校生	中学生・高校生の職場体験・インターンシップなどの受入れをします。	インターンシップ、ボランティア等の受入人数（人）	目標値	20	10	10	20	20	職場体験・インターンシップとして、中央図書館29人、北図書館10人、西図書館20人を受け入れ、ボランティアでは、中央図書館24人、北図書館2人、西図書館11人を受け入れしました。	引き続き、図書館司書を目指す学生、図書館に興味を持ってきている学生の職場体験・インターンシップやボランティアの受け入れを行います。	中央図書館
						実績		96							
1-2	20	-	子どもの家などでの読み聞かせの実施	乳幼児及びその保護者等	子どもの家での読み聞かせなどの読書活動を実施します。	子どもの家での読み聞かせの回数（回）	目標値	36	36	36	36	36	みなと子どもの家、山城子どもの家、大野子どもの家の3館で月に1回開催。絵本の読み聞かせの他に、紙芝居やパネルシアターも行っていきます。	お話し会の参加人数を増やすための広報活動の支援を継続していきます。	青少年課
						実績		35							
1-2	21	-	子ども向け情報発信	乳幼児～保護者	子ども向け情報発信として「図書館サービスのPR」を実施します。	・学校への電子図書館の利用周知（通知） ・子ども向けホームページの更新回数	目標値	40	40	40	40	40	子ども向けの本の紹介や子ども向けイベント情報等を発信しました。	今後も引き続き、図書館ホームページ等を使用し、子どもたちや子どもの読書活動に関わる方に向けた情報発信を行います。	中央図書館
						実績		50							
1-2	22	-	子ども読書の日の啓発	幼児～保護者	4月23日の「子ども読書の日＊」に、子どもたちの読書活動を推進するため記念事業を実施します。	イベント実施およびこどもきいぶの発行回数（回）	目標値	3	3	1	3	3	こどもきいぶ（29号）を発行しました。子ども読書の日記念事業として、イベント「むかしばなし探偵」、展示「むかしばなしの本」を実施しました。	参加型のイベントは、子どもたちが普段手に取らない本を楽しんでもらうきっかけとして読書推進の効果が高いため、今後も工夫して実施していきます。	中央図書館
						実績		3							

平塚市子ども読書活動推進計画（第5次）取組（一覧表）

施策・方針	No.	重点取組	事業名	主な対象者	事業概要	主な行動目標		R7	R8	R9	R10	R11	R7年度実績	課題や今後の方向性	担当課
1-3	23	-	開放保育などでの読書活動の実施	乳幼児と保護者	地域の未就園児を対象にした開放保育などで、保育士やボランティアが読み聞かせなどを行います。	保育園、こども園での実施回数（回）	目標値	120	120	120	120	120	公立園における開放保育参加親子に向けて絵本、大型絵本等で読み聞かせを実施しました。	参加親子により興味がありそうな内容の絵本を選び親しめる工夫をしました。引き続き啓発につなげていきます。	保育課
							実績	100							
1-3	24	-	保育園などでの読書活動の実施	保育園児・こども園児	保育園、こども園などでの絵本の読み聞かせなどを実施します。	読書活動を実施している保育園、こども園数（園）	目標値	8	8	8	7	6	保育士、保育教諭の他地域ボランティアによる読み聞かせを実施しました。毎日の保育に取り入れることにより絵本への親しみが深まっています。	引き続き、絵本やおはなしに親しめるよう保育に取り入れていきます。若い保育士や保護者が手に取りにくい昔話を啓蒙していくことが課題です。	保育課
							実績	8							
1-3	25	-	学校図書館（小・中）の蔵書の充実	小学生	学校図書館図書標準などに基づいた蔵書の整備をすすめます。	小学校の図書の整備率（％）	目標値	87	87	87.5	88	88.5	学校規模等に応じた予算のほか、各校一律の追加配当予算により図書や書架等の整備を行い、学校図書及び学校図書館環境の充実を図りました。	児童や教員のニーズに合った図書を購入しつつ、国が定めた標準冊数を早期に確保するとともに、古くなった図書を適切に整備し、学校図書館内の環境整備が必要となります。また、学校間での充足率の格差を是正するため、計画的な図書の整備が必要です。	教育総務課
							実績	85							
1-3	25	-	学校図書館（小・中）の蔵書の充実	中学生	学校図書館図書標準などに基づいた蔵書の整備をすすめます。	中学校の図書の整備率（％）	目標値	77	77	77.5	78	78.5	学校規模等に応じた予算のほか、各校一律の追加配当予算により図書や書架等の整備を行い、学校図書及び学校図書館環境の充実を図りました。	生徒や教員のニーズに合った図書を購入しつつ、国が定めた標準冊数を早期に確保するとともに、古くなった図書を適切に整備し、学校図書館内の環境整備が必要となります。また、学校間での充足率の格差を是正するため、計画的な図書の整備が必要です。	教育総務課
							実績	78							
1-3	26	2	教科などとの関連の強化	教員・学校司書	関係機関と連携し、デジタル読書環境の整備に努めるとともに、教科や学校行事との関連を踏まえた学校図書館の活用を図ります。	指標設定せず	目標値	-	-	-	-	-	市内43校の司書教諭、学校司書が参加する会において、電子図書館の紹介や、講師を招いて「学校図書館を活用した調べる学習」の講演を実施しました。	学校図書館を活用した授業の実践例を共有し、各校で学校図書館を有効に活用していく必要があります。	教育指導課
							実績	-							
1-3	27	-	学校図書館活用支援事業計画の作成、読書の時間の充実	教員・学校司書・図書ボランティア	学校図書館活用支援事業計画を作成し、各学校に学校図書館全体計画の作成や読書の時間の確保を働きかける等、読書指導の充実を図ります。	学校図書館全体計画を策定している学校数（校数）	目標値	43	43	43	43	43	各学校で作成された学校図書館全体計画をもとに、43校に配置された学校司書や司書教諭等による指導が行われました。	各学校で作成された学校図書館全体計画を定期的に見直していくとともに、計画に合わせた読書指導に学校全体で取り組むよう努めていきます。	教育指導課
							実績	43							
1-3	28	-	学校図書館の図書だよりなどの充実	小学生・中学生・保護者	児童・生徒・保護者への読書活動の啓発のため、図書だよりなどの広報活動について、図書館などと連携し、内容の充実を図ります。	図書だよりを発行している学校数（校）	目標値	43	43	43	43	43	市内43校で図書だよりの発行を行い、新着図書の紹介等を通して、読書活動の啓発を行いました。	今後も情報交換等を通して、各校で作成される図書だよりの充実に努めていきます。	教育指導課
							実績	43							
1-3	29	3	子どもの視点に立った読書環境の整備	児童生徒・教員・学校司書・図書ボランティア	児童生徒から購入希望図書等の意見を募ったり、図書委員会の活動を生かしたりしながら読書環境を整備します。	指標設定せず	目標値	-	-	-	-	-	児童生徒からの購入希望も参考に、学校司書を中心に選書を行いました。	子どもの視点に立った学校図書館運営を行えるよう、委員会活動や児童生徒の意見を反映させた学校図書館の整備を行っていきます。	教育指導課
							実績	-							

平塚市子ども読書活動推進計画（第5次）取組（一覧表）

施策・方針	No.	重点取組	事業名	主な対象者	事業概要	主な行動目標		R7	R8	R9	R10	R11	R7年度実績	課題や今後の方向性	担当課
2-1	30	-	市民向け講座の実施	市民、図書ボランティア	図書ボランティアとして活動する時に役立つ、知識や技術について学ぶことができる講座を実施します。	講座の実施（1回）	目標値	1	1	1	1	1	ボランティア向けに「初心者向け読み聞かせ講座」を開催しました。	今後もボランティアが必要としている支援を継続します。	中央図書館
							実績	1							
2-1	31	-	ブックスタートボランティア講習会の実施	ブックスタートボランティア	ブックスタートに関する知識や技術向上のため、講習会を実施します。	講習会の実施（1回）	目標値	1	1	1	1	1	NPO法人による講習会を開催し、13人（うちボランティア8人）の参加があった。	参加者がやや少ないため、内容を工夫していきたい。	中央図書館・保育課・健康課
							実績	1							
2-1	32	-	家庭への読書啓発	保護者	教室や健診時等での啓発や、保育園等での啓発	①教室での絵本の読み聞かせ	目標値①	66	66	66	66	66	①フォロー教室、ほっとサロン、おひさまクラブにて読み聞かせを実施しました。	①引き続き絵本の読み聞かせを行い、親子が絵本に触れあえる機会を設定します。	健康課
							実績①	66							
						②読書ちらしの配布数	目標値②	500	500	500	500	500	②読書ちらしを年2回、各310部配布、各保育園にはデータにて各保護者に送付。	②引き続き、ちらし等を作成し、家庭への読書啓発を実施します。	中央図書館
							実績②	620							
						③保育士、保育教諭による保護者への読書の啓発	目標値③	設定せず	設定せず	設定せず	設定せず	設定せず	③家庭での絵本活用を啓蒙のために保育士、保育教諭が園児の興味に合う絵本を選択し、保護者に発信しています。	③家庭での絵本離れを実感していて、どう啓発していくかは今後の課題です。継続して啓蒙していきます。	保育課
							実績③	-							
2-2	33	-	図書ボランティアとの協働による読書活動の推進	図書ボランティア	各中学校区子ども読書活動推進協議会を中心に、市内で活動している図書ボランティアと協働して、ボランティアの活動をバックアップし、全市的な読書活動を推進します。	代表者会議・情報交換等の回数（回）	目標値	3	1	1	3	3	各中学校区子ども読書活動推進協議会の代表者会議を開催し、意見交換を行いました。	協議会の運営について現場の意見を聞きよりよい方法を共有します。	中央図書館
							実績	3							
2-2	34	-	子ども読書活動ネットワーク運営委員会によるボランティア相互の情報共有の場の提供	図書ボランティア	ボランティア相互の交流を深めるネットワーク主催の事業や、読書活動ネットワーク通信「LINK」で図書ボランティアの情報交換や読書活動の情報発信を充実させます。	読書ネットワーク通信「LINK」などの発行回数と事業実施回数（回）	目標値	4	4	4	4	4	読書活動ネットワーク通信LINKを年1回発行し、情報提供するとともに、セタカザリ・あんどんをぬろうin美術館、本読みマラソンなどで、ボランティア同士の交流や情報提供を実施しました。	各中学校区子ども読書活動推進協議会についての理解いただき交流を深めていただくため、イベント実施や機関誌配布などを継続実施します。	中央図書館
							実績	3							
2-2	35	-	大学生のインターンシップなどの受け入れ	大学生	大学生のインターンシップなどの受け入れをします。	インターンシップ、図書館司書課程実習生等（人）	目標値	3	1	1	3	3	職員課からのインターンシップ、相模女子大学の司書課程実習、東海大学司書課程履修学生のインターンシップの受け入れをしました。	引き続き、図書館司書を目指す学生、図書館に興味を持ってきている学生のインターンシップや図書館実習の受け入れを行います。	中央図書館
							実績	7							

平塚市子ども読書活動推進計画（第5次）取組（一覧表）

施策・方針	No.	重点取組	事業名	主な対象者	事業概要	主な行動目標		R7	R8	R9	R10	R11	R7年度実績	課題や今後の方向性	担当課
2-3	36	3	ボランティアと協働した事業の実施	保育園児・こども園児等	中高生がボランティアとして保育園などで読み聞かせを行うなどの協働した事業を実施します。	保育園、児童クラブなどでの実施回数（回）	目標値	80	80	80	70	60	地域の読み聞かせボランティアが園に来訪し読み聞かせを実施しました。職員以外の読み聞かせは園児にとっていい刺激になっています。	読み聞かせボランティア、園児双方にとってよい機会となっているので引き続き実施していきます。	保育課
						実績		100							
2-3	37	-	学校司書の新任者研修	学校司書	新任の学校司書に、基本的な知識や技術を学ぶ研修を実施します。	研修の実施回数（回）	目標値	1	1	1	1	1	令和7年9月に、学校司書経験1年以内の学校司書を対象に新任者研修を実施しました。	学校司書は有資格者を採用していますが、司書資格を取得後、実務経験のないまま学校へ配置されることが多くあります。そのため、学校司書のうち新任者に対し、基本的な知識や技術を学び直す研修を実施する必要があります。また、より児童生徒が学校図書館に行きたいと思う体制づくりのため、学校における学校図書館の在り方について学ぶ必要があり、今後も継続的に実施します。	教職員課
						実績		1							
2-3	38	-	司書教諭、学校司書の情報共有、意見交換の充実化	教員・学校司書	司書教諭、学校司書の学校図書館の運営や図書システムに関する情報交換や意見交換の場の充実を図ります。	情報交換会・意見交換会等の回数（回）	目標値	3	3	3	3	3	市内43校の学校司書または司書教諭が参加する担当者会等を3回開催し、学校図書館の活用や読書活動の充実について情報交換を行いました。	学校司書の雇用条件があり、研究会の実施回数が限られています。その中で、各学校での読書活動推進につながる効果的な担当者会等の実施に努めていきます。	教育指導課・教育研究所
						実績		3							
2-3	39	-	学校や関係機関などとの協力強化	教員・学校司書・図書ボランティア	学校や関係機関などと連携し、ボランティア活動の機会の拡大や参加しやすい環境をつくります。	学校や関係機関等での検討回数（回）	目標値	3	3	3	3	3	市内43校の司書教諭、学校司書が参加する事業説明会や連絡協議会において、「司書教諭、学校司書、ボランティアの連携」をテーマの一つとして情報交換や事例報告を行いました。	在校生、保護者等が気軽に図書ボランティアに参加できるような工夫や、ボランティア活動の周知が必要だと考えます。	教育指導課
						実績		3							